

第1086回教育委員会会議録

- 1 日 時 平成30年8月22日(水) 午後3時00分～午後5時00分
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席者 東村教育長 吉井委員 八田委員 南部委員 原委員
松田教育振興監 佐々木学校教育幹
片柳教育政策課長 巣守学校振興課長 清川高校教育課長
中森課長(高校学力向上) 浦井義務教育課長 坂本スポーツ保健課長
清水生涯学習・文化財課長 岩佐ブランド営業課長

4 議 題

- 日程第1 第16号議案 平成31年度福井県立高志中学校入学者募集要項の制定について
- 日程第2 第17号議案 平成31年度福井県立高等学校入学者選抜実施要項等(定員等を除く)の制定について
- 日程第3 第18号議案 平成29年度教育委員会の事務の管理および執行の状況の点検・評価報告書について
- 日程第4 第19号議案 平成31年度使用県立高等学校、県立特別支援学校高等部および県立中学校の教科用図書採択について
- 日程第5 第20号議案 福井県立恐竜博物館運営協議会委員の任命について

5 審議事項

- (1) 開会宣告 午後3時00分
- (2) 会議録署名人の指名 八田委員 南部委員
- (3) 議事要録

教育長 本日の日程第3 第18号議案から日程第5 第20号議案、協議報告事項の2から5については、事務執行上、公開が適当でないことから、非公開とする旨発議。

—————当該議案を非公開と決する—————

教育長 日程第1、第16号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

南部委員 検査日の1月12日について、大雪などの悪天候で影響が出た場合の対応はどうか。

高校教育課長 例年、大雪などで実施が遅れる場合には、事前にホームページ等で連絡をしている。過去の4回の受験では、雪で実施できなかったことはなかった。今年も雪の状況を見ながら、実施できない場合にはできるだけ早く保護者や受験生に知らせていきたい。

県外からの受験生については、宿泊先等を前日のうちに確認するなどして対応しているので、今年度も同じような対策を考えていきたい。

南部委員 インフルエンザが流行した場合の対応はどうか。

高校教育課長 これまでは、受験生が予防接種をしっかり受けていたこともあり、インフルエンザで欠席した受験生はいない。インフルエンザではなかったが、試験当日に体調不良で別室で受けた受験生はいた。新型などの想定外の病気が流行した場合、状況を見て対応していきたい。

教育長 昨年、私立高校は大雪で入試日を遅らせたが、同じように臨機応変に様々な対策を考えていかなければならない。

教育長 第16号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

教育長 日程第2、第17号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

八田委員 特色選抜で合格した生徒について、例えばバスケットボールで合格したのなら、当然進学後もバスケットボール部で頑張らないといけないと思うのだが、そのような部活動の縛りについてはどうか。

高校教育課長 実施要項等に絶対に入部しないと書かれているわけではないが、志望理由書に志望動機や部活動に対する思い、高校生活の抱負等を受験生本人が書くことになるので、入学後も受験した部活動で本人の特色を発揮して頑張りたいと考えている。

八田委員 様々な理由で高校入学後に部活動を継続できなくなる場合もあるので、それぞれの事情を考慮して対応していく必要がある。

高校教育課長 昨年までの体育・芸術推薦で合格した生徒の中にも、怪我等で部活動を続けられなくなった事例もあり、それと同じような形を取りたい。

原委員 特色選抜の選考は、1月21日の一日だけで実施するのか。

高校教育課長 特色選抜には、面接や学力検査、実技等があるが、21日で全て実施する。午前に学力検査と面接、午後に面接と実技を実施する予定である。

原委員 特色選抜は、自己推薦なので受験者の人数がなかなか読めない。人数が多くなると、一日だけの実施では難しいのではないか。

高校教育課長 21日で終わるように、高校側のスタッフを増やすなどして対応していきたい。

南部委員 特色選抜の資格要件について、同等の能力を有する者や志望する動機・理由が明白かつ適切である者とあるが、具体的な例を教えてください。

高校教育課長 例えば、ベスト8までで強豪校と対戦し、実力があるのに上位に進出できなかった生徒を救いたいという思いから、このような要件を設定した。
文化部の要件にある志望する動機・理由が明白かつ適切である者については、応募資格のイの内容でもある「各校の特色を理解し、志望理由が明白かつ適切であること」をより強調するために、学校ごとの資格要件にも入れることにした。

原委員 3月の追検査について、問題は学力検査と同じものになるのか。

高校教育課長 違う問題になる。

原委員 追検査だと受験者も少なく、学力検査と平均点に差が出てくる場合もあると思うが、その場合には点数の調整などは行うのか。

高校教育課長 点数の調整は行わない。昨年度も追検査を実施しており、4人受験している。その際も、点数調整は行っていない。

教育長 今回の要項では、英検の加点に関する事、A問題とB問題の選択、特色選抜の三つが大きな変更点になっている。募集定員の発表は10月下旬に予定している。

教育長 第17号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案どおり可決—————

◎協議・報告事項

(1) 福井フューチャーマイスターの認定状況について

南部委員 芸術学科が25人中で1人だけしか認定されていない。芸術学科にとって、フューチャーマイスターの制度は合っていないのではないか。

高校教育課長 芸術分野での対象資格が少なく、昨年度も33人の対象者がいたが1人も認定されなかった。今後は、芸術学科の生徒も意欲的に取り組めるように、対象資格について制度検討委員会で検討していきたい。

原委員 認定の期間はいつごろまでか。

高校教育課長 1月まで認定の受け付けをしていきたい。3年生には、認定に向けて2学期も頑張ってもらいたい。最終申請受付は1月下旬ごろで、2月17日には各学科のトップの生徒を表彰する予定である。

八田委員 他の学科と比較して、工業の認定者の割合が低くなっているが、認定に対する意識が低いのか。

高校教育課長 例年、この時期の工業学科における認定者の割合は低いので、今後次第に高くなっていくと思われる。

教育長 日程第3、第18号議案を議題

教育政策課長 資料に基づき説明

教育長 第18号議案について、原案に対する異議の有無を確認。

—————原案どおり可決—————

教育長 日程第4、第19号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

教育長 第19号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案どおり可決—————

教育長 日程第5、第20号議案を議題

生涯学習・文化財課長 資料に基づき説明

教育長 第20号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案どおり可決—————

◎協議・報告事項

(2) 9月補正予算案について

(3) 平成31年度使用公立小学校教科用図書採択結果について

(4) 福井県きぼう応援海外留学奨学生決定について

(5) 学校管理下における安定ヨウ素剤の管理・服用体制について文部科学大臣表彰の推薦について

教育長 本日の会議の終了を宣言

6 閉会宣言 午後5時00分